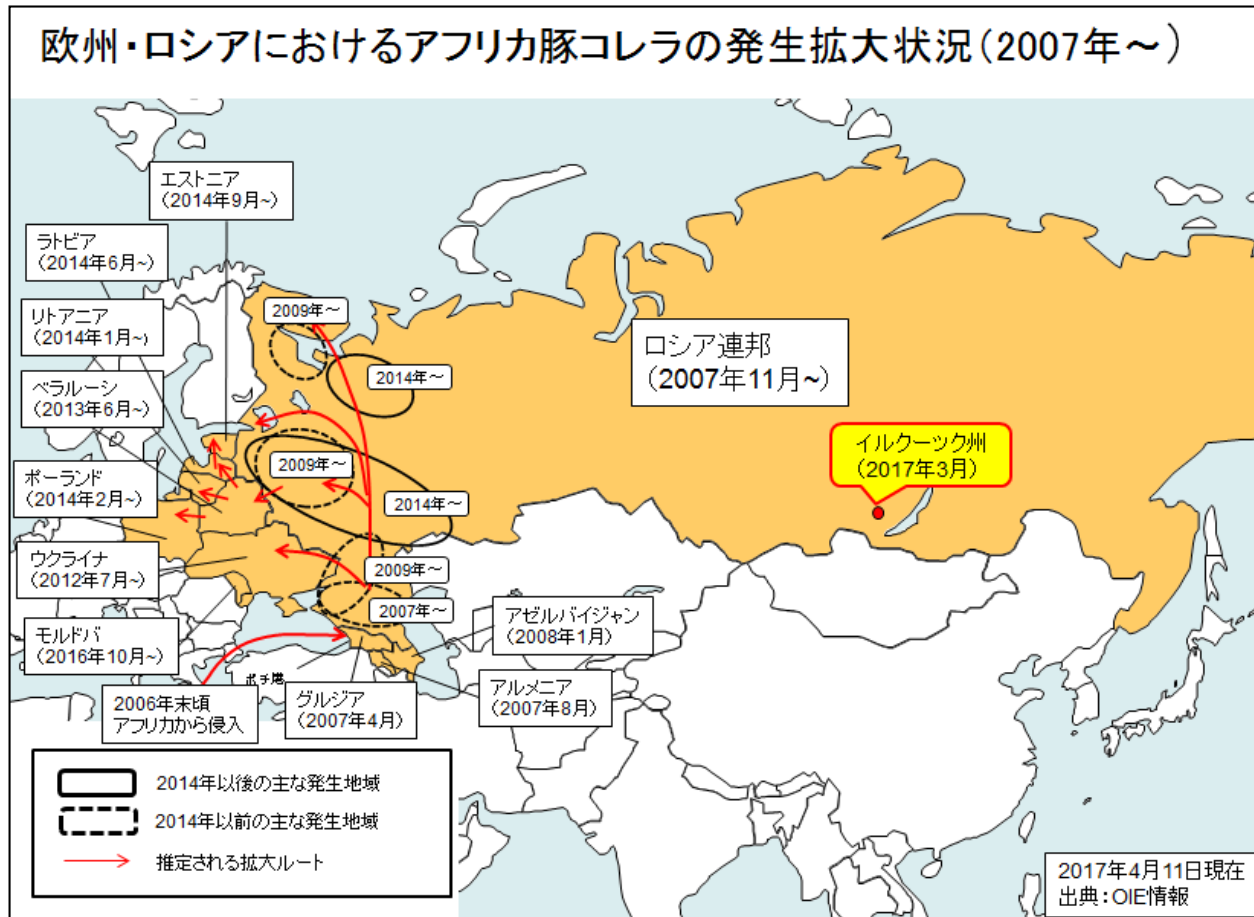


ロシアのイルクーツク州（モンゴル国境付近） でアフリカ豚コレラの発生を確認！

ロシアでは、2007年にアフリカ豚コレラが確認されて以降、飼養豚及び野生イノシシで発生が継続しており、発生地域が徐々に拡大しています。このような中、2017年3月、イルクーツク州で本病の発生が初めて確認されました！

我が国に本病が侵入するリスクが更に高まっています！！



アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center